



ごみ減量トレンドイ

三島市のごみ排出量 県内10万人以上都市でワースト1位



市民1人1日当たりのごみ排出量は、平成18年度をピークに減少傾向にあります。しかしながら右の表のとおり、三島市の市民1人1日当たりのごみ排出量は県内10万人以上の都市の中で一番多い状況にあります。

最終処分場の埋め立て容量がひっ迫し、平成22年度から焼却灰の一部を外部搬出している状況や、焼却処理施設の老朽化が進行していることから、少しでも燃やすごみの量を削減するため、市、市民、事業所が一体となり、更なるごみの減量に取り組まなければなりません。

平成23年度1人1日当たりのごみ排出量

市町名	人口	1人1日当りの排出量	
		合計 (g)	順位
三島市	111,788	1,104	1
静岡市	715,798	1,072	2
浜松市	792,691	979	3
富士宮市	134,132	973	4
島田市	101,634	959	5
富士市	256,137	922	6
沼津市	206,127	902	7
焼津市	143,329	867	8
磐田市	166,589	809	9
藤枝市	143,770	796	10
掛川市	115,205	654	11
県平均		968	
全国平均		975	

三島市のごみ排出量の推移



ごみ減量は、市民1人ひとりの意識と協力が必要です。

たくさんの衣類が集まっています

衣類等の拠点回収が始まりました。4月から予想以上の衣類が集まり、追いつかないほどの量になっています。回収した衣類は中間処理業者でまとめられ、主に再利用したり、ウエスとして使用していきます。

これを機会に古着の有効活用をしましょう。



こんなに集まっています!!

これって対象になるの?

- **穴が開いているものや破れているものも対象**になります。
- **多少のしみが付いていたり、伸びてしまったもの**であっても、洗ってあれば**対象**になります。



回収した衣類はどのように活用されているの?



① 東南アジアで選別され中古衣類として販売されます。



② 販売できないものは国内でフェルトの材料や車の内装に使用します。

回収場所	回収ボックス設置場所	時間	休館日
三島市役所本館	玄関前	8:30~17:15 8:30~12:00(土曜日)	土曜日(午後)、日曜日、祝日、年末年始
三島市役所中央町別館	玄関出入口付近	8:30~17:15	土・日曜日、祝日、年末年始
三島市民生涯学習センター	玄関付近	9:00~21:00	月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
中郷文化プラザ	玄関出入口付近	9:00~21:00(火~土) 9:00~17:00(日、祝)	月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
北上文化プラザ	1階廊下 西端	9:00~21:00(火~土) 9:00~17:00(月、祝)	日曜日、年末年始
錦田公民館	玄関前	9:00~21:00(火~土) 9:00~17:00(月、祝)	日曜日、年末年始
エコセンター	施設内	13:00~17:00(火~金) 9:30~16:30(土、日)	月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
三島市民体育館	玄関ホール内	9:00~21:00	第3月曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始(12月31日、1月1日)
保健センター	玄関出入口付近	8:30~17:15	土・日曜日、祝日、年末年始
大場公会堂	玄関ホール内	9:00~21:00	日曜日、年末年始
三島市清掃センター	受付	9:00~11:30 13:00~15:30	土・日曜日、祝日、年末年始

小型家電のリサイクルをしています

平成25年4月1日から※「小型家電リサイクル法」が始まりました。市では、国内資源が乏しいレアメタル（希少金属）や貴金属をリサイクルするとともに、永年使い続けているごみ処理施設や最終処分場の負担を減らすことを目的として、平成24年4月から、清掃センターに持ち込まれた小型家電をリサイクル業者に引き渡しています。

回収された小型家電は、パラジウムなどのレアメタル、金や銀といった貴金属、鉄やアルミ、プラスチックなどに分別され、ほぼ全量が再資源化されます。

対象はビデオデッキ、プリンター、電子レンジなど金属が使われている機器で、家電リサイクル法対象品（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機）やパソコンは除きます。

※小型家電リサイクル法では、デジタルカメラやゲーム機等の使用済み小型電子機器等の再資源化を促進するため、基本方針の策定及び再資源化事業計画の認定等について定めた法律です。



清掃センターの
家電リサイクルBOX

小型家電リサイクル法の

対象品目



アイロン



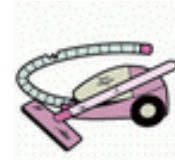
ドライヤー等



炊飯器



扇風機



そうじ機



電子レンジ



ミシン



電話機・FAX

etc...

※電気、電池で動くものが対象になります。

～レアメタルを多く含む 携帯電話等を拠点回収しています～

対象品目

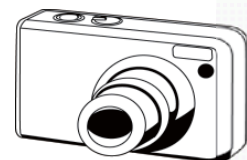
携帯電話（電池・充電器）・電子手帳・電子辞書
デジタルカメラ・ICレコーダー・USBメモリ

（回収ボックスの投入口直径13cmに入るもの）

※データを壊す機械を設置しています

回収ボックス設置箇所

- 清掃センター
- 市役所本庁舎1階ロビー
- 中郷文化プラザ
- 北上文化プラザ
- エコセンター（旧三島測候所）



～今年度より大規模改修が始まります～

ごみ焼却処理施設は稼働後23年が経過しています。老朽化が著しい中、施設の延命化と安定的な稼働を図るため、長寿命化計画の策定を受け、基幹的設備の改良を主な内容とした大規模改修工事を平成25年度から平成27年度の3ヵ年で実施します。

また、粗大ごみ処理施設についても、主要な機器を改修・更新し、施設の延命化と安定した稼働を図ります。

工事期間中のごみはどうするの？

工事期間中のごみは、近隣の市町や民間の焼却施設にお願いをして、燃やしてもらいます。

お願いをして燃やしてもらうためには、**お金を払わなければなりません。**また、**運ぶのにもお金がかかります。**そのためにも、日ごろから、ごみを出さないように心がけましょう。



生ごみ処理の救世主

『だっくす食ん太くんNeo』のモニターを募集します。

ごみの減量、焼却施設の延命化のためには、燃えるごみの50%を占める“生ごみの減量”を進めることが非常に重要です。生ごみは水分が多く、焼却のために多大なエネルギーが費やされます。

そこで市では富士市が開発した段ボールコンポスト「だっくす食ん太くんNeo」を利用して、生ごみの減量の取り組みをしていただくモニターを募集します。

募集人員 50人(応募多数の場合は抽選)

募集期間 平成25年7月19日(金)まで

応募要件 8月13日(火)午後2時からの説明会に参加できる方

応募方法 生活環境課まで電話、FAXまたはメールにてご連絡ください。

※住所、氏名、世帯人数をお伝えください。

※情報交換会を12月中旬に予定しています。

富士市オリジナル
段ボールコンポスト
「だっくす食ん太くんNeo」



発 行 者

〒411-0000 三島市字賀茂之洞4703番地94 三島市環境市民部生活環境課(清掃センター)
TEL:971-8993 FAX:971-8994 メール:seikan@city.mishima.shizuoka.jp
ウェブサイト:市トップページ <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/> から「くらし・手続き」へ